

## 東日本大震災に関する情報

2011年3月11日(金)に発生した東日本大震災において、亡くなられた方々へのご冥福を心よりお祈り申し上げます。また、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

当機構ではこの未曾有の事態に際し「[独立行政法人海洋研究開発機構の東日本大震災に対する対応について](#)」を公開し、公的研究機関の一員としての使命を果たしてまいります。

この度の東日本大震災に関して、海洋研究開発機構が発信した情報をここにまとめ、掲載します。

### JAMSTECの方針

[2011/04/01]

[独立行政法人海洋研究開発機構の東日本大震災に対する対応について](#)

### 解析結果・観測データ

[2011/11/28]

[「福島第一原子力発電所事故一ヶ月後におけるセシウム-134、-137の西部北太平洋における拡散状況について」を公開しました](#)

[2011/10/31]

[「岩手県釜石港における東北地方太平洋沖地震の津波シミュレーション」を公開しました](#)

[2011/08/16]

[「東北地方太平洋沖地震震源海域に大きな亀裂を確認\(「しんかい6500」が撮影した海底の亀裂の映像\)」を公開しました](#)

[2011/08/15]【プレスリリース】

[東北地方太平洋沖地震震源海域での有人潜水調査船「しんかい6500」による潜航調査で得られた画像について\(速報\)](#)

### プレスリリース

[2012/02/17]

[東北地方太平洋沖地震による深海の化学環境および微生物生態系の変化](#)

[2012/01/31]

[2011年東北地方太平洋沖地震が太平洋プレート内部の応力場に与えた影響について](#)

[2011/08/15]

[東北地方太平洋沖地震震源海域での有人潜水調査船「しんかい6500」による潜航調査で得られた画像について\(速報\)](#)

[2011/07/28]

[東北地方太平洋沖地震震源海域での有人潜水調査船「しんかい6500」による調査の開始について\(お知らせ\)](#)

### 緊急調査等の状況

「環境モニタリング強化計画」に基づく調査

- ・「海域モニタリングの広域化について」(文部科学省)

### 発信情報の履歴

[2012/02/17]【プレスリリース】

[東北地方太平洋沖地震による深海の化学環境および微生物生態系の変化](#)

[2012/01/31]【プレスリリース】

[2011年東北地方太平洋沖地震が太平洋プレート内部の応力場に与えた影響について](#)

[2011/11/28]【解析結果・観測データ】

[「福島第一原子力発電所事故一ヶ月後におけるセシウム-134、-137の西部北太平洋における拡散状況について」を公開しました](#)

[2011/10/31]【解析結果・観測データ】

[「岩手県釜石港における東北地方太平洋沖地震の津波シミュレーション」を公開しました](#)

[2011/08/29]【緊急調査】

海洋調査船「かいよう」は、調査を終えて2011年8月28日に横須賀本部へ入港しました。

[2011/08/26]【緊急調査】

海洋調査船「かいよう」は、2011年8月22日に海洋研究開発機構横須賀本部を出港し、東日本沖海域にて調査を行っています。

[2011/08/16]【解析結果・観測データ】

[「東北地方太平洋沖地震震源海域に大きな亀裂を確認\(「しんかい6500」が撮影した海底の亀裂の映像\)」を公開しました](#)

[2011/08/15]【プレスリリース】

[東北地方太平洋沖地震震源海域での有人潜水調査船「しんかい6500」による潜航調査で得られた画像について\(速報\)](#)

[2011/07/28]【プレスリリース】

[東北地方太平洋沖地震震源海域での有人潜水調査船「しんかい6500」による調査の開始について](#)

- 「福島第1原子力発電所周辺の海域モニタリング結果」(文部科学省)
- [「海域モニタリング行動計画」による海洋観測データ](#)

[2011/08/29]

#### 海洋調査船「かいよう」

調査を終えて2011年8月28日に横須賀本部へ入港しました。

終了した調査▼

### 地震の影響について

- 東北地方太平洋沖地震による「ちきゅう」の状況について八戸港で津波による損傷を受けた地球深部探査船「ちきゅう」に関する情報をこちらにまとめています
- イベント等の変更のお知らせ  
メールマガジン(臨時号)にて、2011年3月中のイベント等の変更についてご案内しました
- 節電による公開サービス等の一時停止のお知らせ
- 地球シミュレータ等のスーパーコンピュータシステムの運用開始について
- 「調達情報」に「地震に伴う連絡事項」を掲載しました(掲載終了)

### 復興支援事業への協力

チャリティコンテンツとして深海生物の写真を提供



特定非営利活動法人プリントミックスの「東日本大震災復興支援プロジェクト」に賛同し、ポスター用コンテンツとして、深海生物の写真を提供しました。ポスター販売の収益が日本赤十字を通じて寄付されます。

東日本大震災 子どもの学び支援ポータルサイト

被災地で必要な支援を登録し、提供者側では提供可能な支援を登録することにより、被災地域での支援が円滑に行われるよう、[文部科学省](#)が開設したサイトです。

### お問い合わせ

《報道に関するお問い合わせ》

経営企画室 報道室 TEL:046-867-9198  
こちらのフォームからお願いします。

《画像等提供に関するお問い合わせ》

事業推進部 推進課  
こちらのフォームからお願いします。

《イベント等に関するお問い合わせ》

事業推進部 広報課 TEL:046-867-9070

### て(お知らせ)

[2011/07/21]【解析結果・観測データ】

[「東北地方太平洋沖地震により発生した地震波の伝播シミュレーション」](#)を公開しました

[2011/07/19]【緊急調査】

深海調査研究船「かいらい」は、調査を終えて2011年7月17日に横須賀本部へ入港しました。

[2011/07/11]【緊急調査】

深海調査研究船「かいらい」は、2011年7月10日に横須賀本部を出港し、支援母船「よこすか」に代わり調査を行っています。



## 海や地球環境に関する最新トピックス

## JAMSTECニュース

▼ [東日本大震災に関する情報](#)に戻る

独立行政法人海洋研究開発機構の東日本大震災への対応について

海洋研究開発機構は、3月11日に発生しました東日本大震災さらには福島第一原子力発電所事故への対応として、我が国を代表する海洋研究機関としての研究能力や施設・設備を最大限に活用して緊急調査等への協力を積極的に実施しています。

主な内容としては、

- 今回の史上最大規模の巨大地震の発生過程を明らかにするとともに、余震やそれに伴う津波等今後の地震活動の推移と地震・津波発生の詳細なメカニズムを解明するため、大学や関係機関等と協力し、東北地方太平洋沖地震に関する緊急調査を実施しています。
- 国が実施している福島第一原子力発電所周辺海域のモニタリング調査等に関しましても、海洋研究機関としての研究能力や船舶、研究設備等を活用した協力を行い、必要な情報を提供しています。
- ひっ迫する電力供給状況に対する節電への協力のため、機構全体で省電力、省エネ化等の徹底に努めています。

今後とも、このような未曾有の事態に対し、機構の有する研究能力や船舶、研究設備等を最大限に活用し、社会からの要請に応えるべく、役職員一丸となって努力して参ります。